



南区子育て支援キャラクター
さくらんぼちゃん&セキレイコさん

つながるみなみく つうしん

題字：市立札幌みなみの杜高等支援学校

【開催報告】

南区の「いま」を集める茶話会 ～良さとこれから～ World Cafe スタイルで



概要

日時：令和8年3月6日（金）
会場：南区役所3階会議室
参加者：42名

R7年度にこどもチームが開催したプチ研修会の内容を振り返りながら、南区の「良さ」と「これから」を話し合いました。

参加者アンケートから

・他事業所の方々と情報交換ができ、とても有意義でした。

・回数を重ねる度に、目指すところの連携が進み、関係性も積み上がってきてると実感できました。

・これまでの振り返りがあって、1回目2回目に参加した人も確認ができ、共通のキーワードを持って参加することができたように思います。

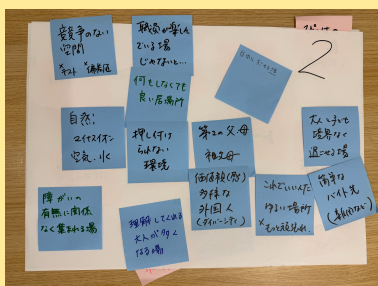
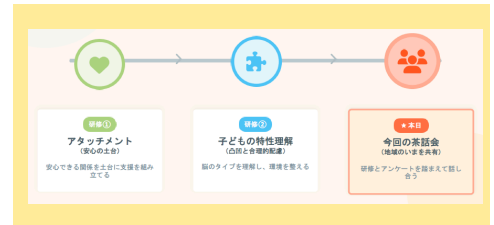
・とてもフランクな形で意見交換など交流がしやすい環境でした。



令和7年度第1回茶話会では「アタッチメント」をテーマにプチ研修を行い、アタッチメントの形成によって、こどもの安心の土台が築かれ、こどもが「挑戦しやすくなる」ことを学びました。

第2回茶話会では「こどもの特性理解」をテーマとして、自閉傾向やADHDといった脳機能の特性を理解し、タイプに応じた関わりを行うことが、こどもの「つまづきを減らす」ことを学びました。

今回の第3回では、上記の理解を更に深め、実践につなげていくために、3つのテーマに分かれて意見やアイデアを持ち寄りディスカッションを、自由な対話形式（ワールドカフェ）にて行いました。



3つのブースそれぞれで、テーマに関する意見・アイデアを交換しました。

「良いところ（≒資源）」と「伸びしろ（≒課題）」を付箋に記して、共有しました。

自由な雰囲気の中で、問題意識や困りごとを共有したり、ほかの事業所の実践などを聞き気づきを得て、行動へのヒントを持ち帰ることができました。

自立支援協議会・南区地域部会 について

自立支援協議会は地域の関係者が集まり、個別の相談支援の事例を通じて明らかになった地域の課題を共有し、その課題を踏まえて、地域のサービス基盤の整備を着実に進めていく役割を担っています。札幌では札幌市で設置し、各区に地域部会が設置され、地域部会には専門部会を設けて地域課題に取り組んでいます。

令和8年度の南区地域部会では前年に引き続き、運営委員会のもとに「おとなチーム」「こどもチーム」の専門部会を設け、地域課題の抽出とその解決に向けた協議をおこなっていきます。

令和8年度のこどもチーム

昨年度から継続し、「横のつながりを深める」「支援力を高める」をテーマに掲げて、年間計画を推進しています。3月の研修会（表面参照）で挙げられた様々な意見や視点から地域課題を抽出し、今年度の企画につなげていく取組をおこなっています。

こどもチーム所属メンバー

内田 浩正	クレヨンフジノ
小笠原 文恵	札幌市手をつなぐ育成会
高橋 智絵 金子 二枝	ときわ発達支援センター
中村 佳輝	ごーるでんえっぐ2ndフルーツバスケット
飯田 裕紀子 古田 摩季	ジグパズ
佐々木 美歌	キッズサポートここもあもいわ
加藤 令子	相談支援センターみなば
佐藤 竜太郎	生活介護事業所each
上村 かよ	北海道真駒内養護学校
河内 哲也 掛田 賢太	もなみ学園
小林 嵩明	相談室もなみ
山本 純子	南区保健福祉課相談支援係
橋堀 聡	生活介護事業所グリーンハイム
眞田 果林 菅野 貴文	相談支援事業所グリーンハイム
矢澤 友理	ほっと相談センター

令和8年度も 広報誌発行と学習交流会（研修会）実施を各2～3回計画しています。

学習交流会の日程・参加募集は札幌市からの一斉メールにてご案内予定です。